

# 智見新聞

智見新聞  
ちけんしんぶん  
多くのご寺院様に  
備かてお役に立つ  
最新情報をご案内。

智見新聞第3号  
不定期刊行(無料配布)  
発行元  
(有)京都唯心庵  
京都市下京区中堂寺  
敷/内町19番地  
TEL.0120-121-279  
記事内の商品に関しては  
上記フリーダイヤルまで  
お問い合わせください。  
編集・デザイン・  
コピーライティング  
アスクアドバイジング(南)  
浜松市中央区城北 3-3-34  
TEL.053-473-2468  
販売促進・デザイン制作  
納骨壇広報パンフレット等  
お問い合わせください。

# 常楽塔が多くのご寺院で 続々と導入が開始される。

## お檀家様に感謝され、寺院運営の一助として繋ぐ納骨壇。

納骨壇といえば、これまでアルミ製や  
スチール製のユニット式納骨壇が主流  
とされてきている。そのように認識し

ている寺院も多いのは事実だ。ところが  
近年、全く新しい納骨壇が現れた。  
その納骨壇を「常楽塔」と呼ぶ。この

常楽塔は  
これまで  
の納骨壇  
と全くコ  
ンセプト  
や流れが

異なっている点が注目される。それは、  
墓地でも主流の納骨壇でも、継承  
者が不在となった時点で施設の使用と  
供養が終了する。当然だが供養の主体  
はあくまで継承者なのだ。この常楽塔  
は供養の主体を寺院と考える。核家族  
化や少子化で、家としての納骨や供養  
が困難になっている今の時代だからこ  
そ、故人一人に1基の利用としている。



北海道道央地区 曹洞宗



北海道道南地区 真宗大谷派

寺院の納骨期間の設定は、30年  
から50年間。冥加金は1基30  
万円から50万円の冥加金で運営  
されている例が多い。寺院へ依  
頼後に絶家となり、納骨と供養  
を継承できなくても、寺院が供  
養を続けるというコンセプトだ。  
この情報を知った方々や、最初  
から独り身の方は、無縁仏にな  
ることなく、供養を継承して頂  
けると非常に喜んでいくと聞く。  
寺院にとってもユニット式では  
なく、1基ごと独立した常楽塔  
は、設置は何処でも、自由な基  
数で運営ができ、納骨と供養の  
契約が満了した常楽塔は容易に  
撤去でき、そこにまた新たな常  
楽塔を安置して次の寺院の世代  
へと繋がっていくのだ。これが、  
寺院運営の一助となる所以だ。



北海道道央地区 真宗大谷派



兵庫県神戸市 浄土真宗本願寺派



愛知県名古屋市 臨濟宗



神奈川県綾瀬市 真宗大谷派



愛知県名古屋市 曹洞宗

分骨式納骨壇  
**常楽塔**

ご案内の「常楽塔」を  
サイトで詳細にご案内。

納骨壇運営が成功する「鉄則」をご案内。  
常楽塔が先進の納骨壇である理由を解説。  
絶大な投資対効果を最小リスクで得られる訳。

<https://www.yuishinan.com>  
一般的に公開されていない情報が満載です。



# 納骨・供養壇に求められるご要望が、常楽塔導入の追い風となっているのか。

寺院の任意の場所に写真のように少数基数から、ひな壇などを作って常楽塔を安置、設置することができる。故人を個別に、大切に永年にわたって寺院の責任で納骨と供養を続けることで、無縁仏にならない、墓じまいなどの不安な気持ちから檀信徒を解放できる。常楽塔は、まさに納骨と供養の問題を

抱えている人たちの原因を解決してくれたのだ。そうした方々の真意を受けて、多くの常楽塔が続々と設置されていると聞く。これまでの納骨壇にはない、供養壇としての性格も持ち合わせた常楽塔は、納骨壇の新たなスタンダードとして、今後さらに増えていくと思われる。コンセプトが的確なのだ。



大阪府大阪市 浄土宗



広島県三原市 臨済宗



愛知県岡崎市 浄土宗



広島県世羅郡 臨済宗



仏像付き常楽塔の導入事例



余間壇を利用した導入事例



お経堂を改築した導入事例



**お寺の清掃は特殊。繊細なお仏具は安易な掃除不可。**  
寺院を清掃するためには、一般の清掃会社では難しい。それは、内陣・外陣を含めて、お寺ならではのデリケートな部分があり、万一のことがあれば取り返しがつかない。清掃会社では責任を負えない。そこは、仏具の取扱いを専門としている仏具会社が実施する清掃業務である。内陣の仏像や須弥壇など、長年の埃を落とすことが可能だ。もちろん縁側や天井、渡り廊下、前庭、参道、山門、外壁に至るまで、どこを清掃したいのか、場所を選んで気軽に依頼頂けるという。



ご寺院専門の清掃業務が始動。お寺を熟知すればこそ、可能に。お寺の清掃が大変と言われ、近年お檀家の協力も困難に。一般の建造物と異なり、お寺では高い箇所や、安易に触れられない繊細なところが多い。寺院であるがゆえに、安直な掃除では来院する人に、申し訳ないことになってしまう。しかしながら、高齢の住職や人手の足りない寺院は、本当に困っているという声が多い。まして、ご時世柄、檀家にお願ひすることも、なかなか困難だとも聞く。そんな様子を、寺院を訪問する機会が多い仏具会社が見ていて立ち上がった。

実は、こうした相談はお寺から多く寄せられており、そうした要望に応えたい、ということが発端だったと言います。清掃場所・お見積りなど、問い合わせをいただいたご寺院は、フリーダイヤル0120・121・279まで。

智見新聞 第3号

発行：寺院用仏具製造販売

(有)京都唯心庵

京都市下京区中堂寺藪ノ内町19番地

TEL.0120-121-279

記事内の商品に関するお問い合わせは、

上記まで、お気軽にご相談ください。

編集：販売促進・デザイン

アスクアドバタイジング(有)

静岡県浜松市中央区城北3-3-34

TEL.053-473-2468

納骨壇広報パンフレットなどお問合せください。

